



充実した夏休みを！

新年度がスタートして約4か月が過ぎようとしています。この4か月間、子どもたちは学習に部活動にと、精一杯取り組んでくれました。夏休み中は、自分の学習状況を振り返り、理解が不十分であったところ等自分の学習の達成状況を把握し、目標を立て計画的に学習を積み重ねてください。また、時間が十分にでき、夏祭りなどもあり開放的な気分になりがちです。インターネットや SNS などを通じて、思いがけず事件や事故に巻き込まれないよう、もう一度ご家庭で使用する際のルールを確認していただきたいと思います。水の事故や交通事故、熱中症などにも気を付け、自律した生活を心がけ、1日1日を大切に過ごしましょう。

～ 奥山泰三さん講演 ～

「才能がある人とは、朝から晩までそのことを考えられる人じゃないかな」

6月19日、日本を代表するプロ吹奏楽団より、トランペット奏者の奥山泰三さんをお招きし、講演会を開催しました。一中校区の小学校に在籍していたこともあるというご縁で、一中まで足を運んでくれました。中学校時代は、トランペット、ギター、ピアノ、ベースなど、いろいろなことに興味があったが、全て音楽に関するものだったこと、高校時代は、トランペットの練習をするのが好きで、ずっと練習していたこと、しんどい時でも楽しめる練習をして、楽しく吹くという努力をしていたことなど、途中演奏を交えながら話してくださいました。奥山さんが「進むべき道については、いっぱい悩んだ方がいいかなと思う、好きでないと続かない」とおっしゃっていたように、中学生の間に試行錯誤をしながら、自分がずっと好きでいられるものを見つけたいと思います。自分が考え抜いて決定したことであれば、その道が険しくとも、乗り越えていけると思います。



識字学級との交流会

6月29日、2年生10名が識字学級の交流会に参加しました。授業で識字学級について学んだあと、実際に訪問し識字生の皆さんとふれあう時間を持ちました。識字学級に来ることが、自分の楽しみになっていることや、文字を獲得することで、自信や誇りを持つことができたことなどのお話を伺いました。子どもたちは、その生き様に触れることで、優しさや温かさを感じ取り、差別解消に向けて今の自分のできることを実行していこうとする気持ちをもつことができました。

